

  
(写)

交企秘第76号  
令和6年11月12日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
北陸新幹線建設局  
局長 田中 健 様

交野市長 山本 景



北陸新幹線事業に伴う本市水道水源の確保に係る再嘆願書

北陸新幹線事業について、令和6年7月30日付交企秘第52号にて、本市の水道水源である地下水が枯渇又は取水不能となれば、交野市民の生活が立ち行かなくなること、また、他自治体ではリニア中央新幹線に係るトンネル工事の影響により生活用井戸の水位低下が生じていることから、本市域にて同様の事象が生じる可能性について深く憂慮している旨をお伝えした上で、詳細ルート決定前に地下水影響調査の実施に取り組みられること、本市への情報共有及び対話を進められることについて嘆願いたしました。

しかしながら、去る令和6年8月7日には、本市への情報提供等がなされないまま詳細駅位置・ルート図(案)が公表されるとともに、地下水影響調査の実施の方向性について、一切連絡を頂けていない状況です。

また、市民からは、当該事業が生活に与える影響について、不安の声が日増しに高まっているところです。

本市としましては、事前の情報共有が無いまま一方的に事業が進んでいくことに強い懸念を抱いており、改めて、詳細ルート決定前に地下水影響調査の実施に取り組みられますことを嘆願します。

なお、取り組み頂けない場合、本市として法の範囲内であらゆる対応を取らざるを得ないことを申し添えます。